

藤岡市制施行70周年記念

花火大会出店者募集

花火大会に欠かせない飲食物の出店者を募集します。

出店日時

8月17日 土 午後5時～8時

(荒天の場合は8月18日(日))

出店場所

神流川グラウンド

D面西側

出店条件 次の全ての要件を満たす、市内で営業している飲食店▷食品衛生責任者並びに飲食店営業許可または食品の自動車営業許可を受けている▷キッチンカーで出店する場合は、営業許可を受けた人が市内在住▷8月2日(金)午後3時から行われる出店者事前説明会に必ず出席できる(代理出席も可能)

定員 テント10店舗、キッチンカー5店舗(応募多数の場合は抽選)

出店料 テント=3,000円、キッチンカー=2,000円

その他 申込書はホームページからダウンロードするか、実行委員会事務局で受け取れます

申し込み・問い合わせ 出店申込書に必要事項を記入し、営業許可証の写しと併せて7月24日(水)までに藤岡市制施行70周年記念花火大会実行委員会事務局(商業観光課内☎④023 17)へ提出、またはふじおか電子申請受付システム(右記2次元コード)から申し込み

農林水産省農産局長賞の受賞を報告

5月24日、まゆ花の会が市長を表敬訪問し、まゆクラフトと絹の作品展での農林水産省農産局長賞(最優秀賞)の受賞を報告しました。受賞した宮寺さんは「皆さんが幸せになるよう願いを込めました」と話し、市長は「素晴らしい作品で、受賞は市民の誇りです」と述べました。

夏休み下水道見学会

クイズを解きながら見学し、下水道の仕組みを学びます。

日時 7月28日(日)午前9時30分～正午の間に受け付け。(事前申込みは不要)見学時間は1時間程度

会場 県下水道総合事務所(佐波郡玉村町上之手)

対象 小学生とその家族(大人だけでも参加できます)

参加料 無料

その他 ▽先着200人に記

念品を差し上げます▽アンケートに回答した人には、オリジナルマンホール缶バッジを差し上げます▽動きやすい服装で参加してください▽帽子・水分補給できる物を用意してください

問い合わせ 下水道課(☎④023 270・65・7557)

1 藤岡産埴輪(小林古墳群)

文化庁主催 **発掘された日本列島 2024**

2 藤岡産埴輪(小林古墳群)

古代から続く「モノづくり」の歴史

文化庁が平成7年度から毎年開催してる「発掘された日本列島」展。全国で毎年約8,000件近く行われる発掘調査のうち、近年発掘された遺跡や、成果がまとまった注目の遺跡を広く紹介し、埋蔵文化財の面白さを伝え、発掘調査の意義と文化財保護への理解を深める展覧会です。

藤岡市は、「我がまちが誇る遺跡」展に採択され、「モノづくり」というテーマで73点の資料を出品しており、市の歴史文化を全国に向けて発信しています。

問い合わせ 文化財保護課(☎③5997)

■会場および会期

会場	会期
千葉県立中央博物館(千葉県千葉市)	6月8日(土)～7月15日(祝)
弘前市立博物館(青森県弘前市)	7月27日(土)～9月16日(祝)
大阪府立弥生文化博物館(大阪府和泉市)	10月5日(土)～12月8日(日)
大阪府立近つ飛鳥博物館(大阪府南河内郡河南町)	
大野城心のふるさと館(福岡県大野城市)	令和7年1月5日(日)～2月16日(日)

■展示構成

我がまちが誇る遺跡
新発見考古速報
特集1 遺跡から読み解く多様な歴史文化
特集2 文化的景観20年

3 古代の藤岡瓦(牛田廃寺跡)

4 石棒・石剣の未成品(坂原遺跡)

5 多種多様な石製模造品(十二天塚古墳)

我がまちが誇る遺跡

「我がまちが誇る遺跡」展は、地域の個性的な歴史を紹介する企画展示で、先史時代から連綿と続く「モノづくり」について、藤岡市の遺跡で出土したモノからその歴史を紹介します。

1 2 豊富に採れる藤岡粘土を使い、古墳時代には多種多様な埴輪を生産していました。

3 奈良時代になると下日野や金井といった山間部で瓦と須恵器の生産が始まり、ここで焼かれた瓦は牛田廃寺跡の屋根にたくさんふかれていました。

4 三波石の名で知られる三波川結晶片岩は、縄文時代には祭りに使う石棒・石剣の素材として利用されており、下久保ダムに沈んだ坂原遺跡では群馬県初となる製作遺跡が見つかっています。

5 古墳時代には三波川結晶片岩に含まれる滑石・蛇紋岩^{かつせき}を使って祭りに使う石製模造品を作っており、白石にある十二天塚古墳では、全国的に非常に珍しい石製模造品が見つかっています。

市長コラム

藤岡の夏の風物詩 鬼石夏祭りと藤岡まつりでまちに新たな活力を！

本格的な夏が到来し、今月は藤岡の夏の風物詩である鬼石夏祭り、藤岡まつりが開催されます。みんなの笑顔、にぎわいや熱気に包まれたまちの様子が目に浮かび、今からワクワクしませんか。地域のひとと顔を合わせ、世代を超えて一緒に汗をかき楽しむことで、人と人、人と地域がつながり、まちに新たな活力が生まれます。子どもたちの心に忘れられない夏の思い出が刻まれると同時に、地域の歴史と文化が受け継がれていきます。

今年は市制施行70周年を迎え、お祭りがパワーアップします！皆さん、ぜひ声をかけ合って参加してください。地域の一体感を感じていただき、何より、思い切り楽しんでいただきたいと思います！